

平成12年度 再評価対象事業一覧

再評価対象事業の該当条件

- ① 事業採択後5年を経過した後も未着工の事業
- ② 事業採択後10年を経過した時点で継続中の事業
- ③ 事業の進捗状況や社会経済情勢の急激な変化による事業

京都市単独事業

種 別	番号	事 業 名	該当条件	対応方針
街路事業	1	幡枝葵森線	②	「事業継続」
	2	国鉄嵯峨駅北通	②	「事業継続」
	3	桂駅東通	②	「事業継続」
	4	山陰街道	②	「事業継続」
	5	御陵六地藏線	②	「事業継続」
土地区画整理事業	6	上烏羽南部地区	②	「事業継続」
	7	竹田地区	②	「事業継続」
	8	伏見西部第二地区	②	「事業継続」
道路事業	9	大原花背線	③	「事業継続」

平成 12 年度再評価対象事業全体図



2 街路事業
国鉄嵯峨駅北通

9 道路事業
大原花背線

1 街路事業
幡枝安森線

4 街路事業
山陰街道

3 街路事業
桂駅東通

5 街路事業
御陵六地藏線

6 土地区画整理事業
上鳥羽南部地区

7 土地区画整理事業
竹田地区

8 土地区画整理事業
伏見西部第二地区

都市計画総図-3(都市施設) 凡例	
第一種住居専用地域 First Residential Zone	緑地帯整備地区 Green Belt Development Area
第二種住居専用地域 Second Residential Zone	緑地帯・自然景観ゾーン Green Belt・Natural Landscape Zone
第三種住居専用地域 Third Residential Zone	主要地方道及び一般府道 Main Prefectural Road and General Prefectural Road
第四種住居専用地域 Fourth Residential Zone	京阪道路及び一般府道 Keihan Road and General Prefectural Road
第一種商業地域 First Commercial Zone	人口集中地区 Population Concentration Area
第二種商業地域 Second Commercial Zone	人口集中地区 Population Concentration Area
第三種商業地域 Third Commercial Zone	人口集中地区 Population Concentration Area
工業地域 Industrial Zone	一級地の住宅施設 First Grade Residential Facility
工業専用地域 Industrial Special Zone	土地区画整理事業 Land Reclamation Project
工業専用地域 Industrial Special Zone	市街地再開発事業 Urban Regeneration Project
工業専用地域 Industrial Special Zone	緑地帯再開発事業 Green Belt Regeneration Project
工業専用地域 Industrial Special Zone	市街地再開発事業 Urban Regeneration Project
工業専用地域 Industrial Special Zone	市街地再開発事業 Urban Regeneration Project

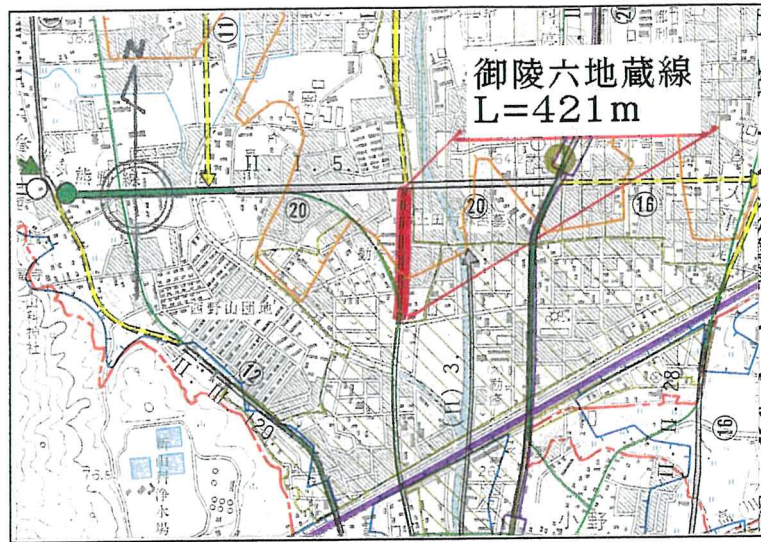
平成12年度再評価事業フォローアップ調査

(平成17年3月末)

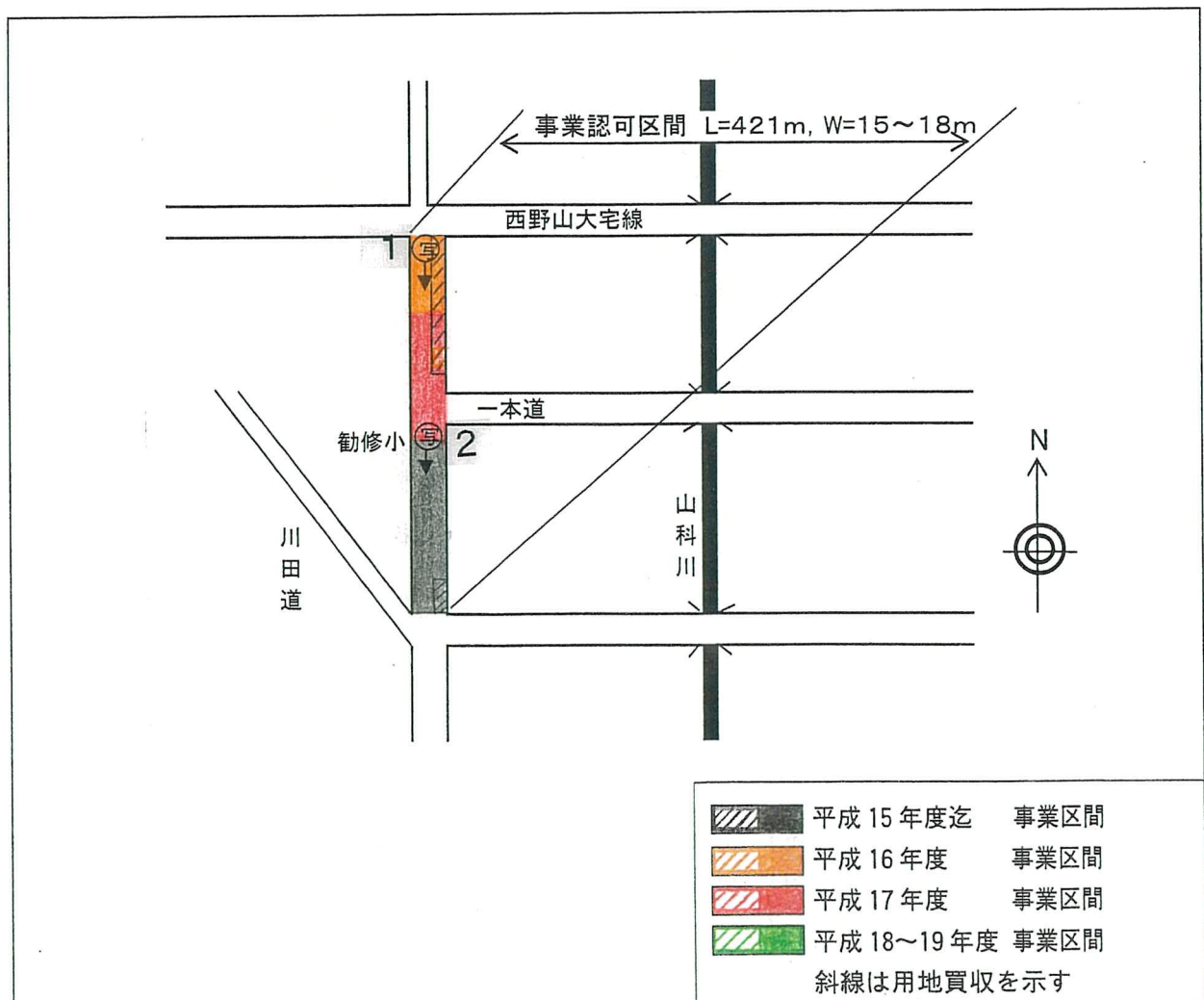
事業名	街路事業 御陵六地藏線（第二工区）		事業所管課	建設局街路部街路建設課	
事業区間	自：京都市山科区東野舞台町 至：京都市山科区勸修寺東栗栖野町		延長及び幅員	延長： 421m 幅員： 15～18m	
事業採択年度	平成3年度	完成予定年度	当初：平成 7年度 変更：平成17年度（事業認可最終施行年度）		
事業進捗					
年度	全体事業	平成15年度以前	平成16年度	平成17年度	平成18年度以降
工事	L= 421 m C= 199 百万円	L= 180 m C= 75 百万円	L= 80 m C= 41 百万円	L= 161 m C= 83 百万円	L= 0 m C= 0 百万円
用地	A= 2,844 m ² C= 1,309 百万円	A= 2,800 m ² C= 1,301 百万円	A= 44 m ² C= 8 百万円	A= 0 m ² C= 0 百万円	A= 0 m ² C= 0 百万円
その他	C= 186 百万円	C= 182 百万円	C= 0 百万円	C= 4 百万円	C= 0 百万円
計	C= 1,694 百万円	C= 1,558 百万円	C= 49 百万円	C= 87 百万円	C= 0 百万円
進捗率		92.0%	94.9%	100%	100%
平成12年度再評価時点での課題、問題点 用地買収の交渉が難航している。					
平成16年度の実績 残っていた東側の事業地について、収用手続きを進めて平成16年度末に用地を確保した。また、用地を確保した箇所の埋蔵文化財発掘調査に着手した。 また、工事を発注して施工が可能な箇所から改築工事を進めるとともに、埋設企業者の工事も順次行った。					
平成17年度以降の実績 当面の目標 埋蔵文化財発掘調査を終えて、引き続き道路改築工事及び企業者工事を施工し、平成17年度の早い時期に完成させる。 事業効果 山科地域と醍醐地域とを結ぶ南北幹線道路である本路線のうち未整備区間である当該区間を整備することにより、安全で円滑な道路交通を確保するとともに、歩道の整備により、歩行者等の安全確保を図る。					

事業名： 街路事業 御陵六地藏線（第二工区）

[箇所図]

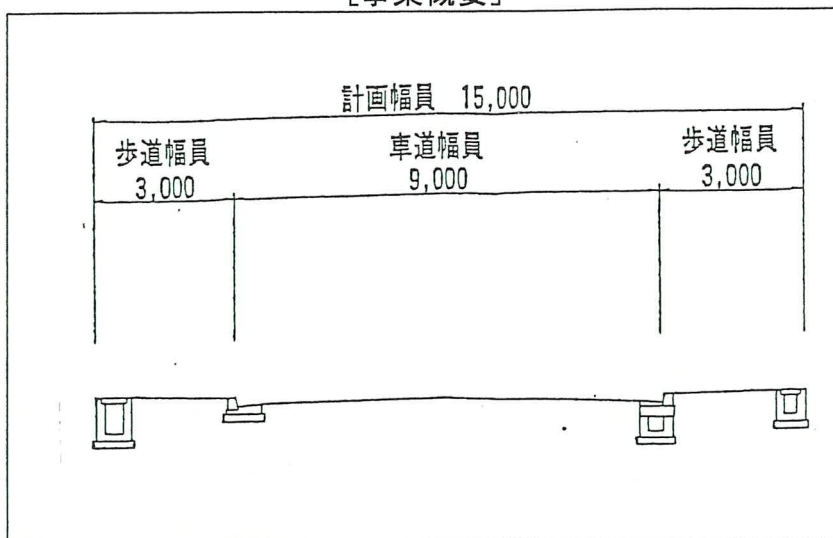


[模式図]



事業名： 街路事業 御陵六地藏線（第二工区）

〔事業概要〕



〔写真〕 1



2

